単元名：

「ことわざ・故事成語」

(全3時間扱い中 第3時)

授業日時 2021年11月15日(月)第3校時

授業学級 3年西組

授業会場 3年西組教室

授業者

指導者

(1) 主眼 (授業の手立て&ねらい)

(○○の子ども達が) ○○の場面で、○○を通して、○○を□□することができる/できるようになる。

ことわざ・故事成語 book を見せ合い、発表する場面で、発表を聞き、付箋などを貼って意見を伝える活動を通して、ほかの子どもたちの発表のいいところを見つけることができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
導入	1. 発表の準備	「できてるよ」 「～を調べたよ」	「班で発表します」 「班の友達の発表を聞いて付箋を貼ってあげましょう。」【jam board】	2
	【学習問題】 ことわざ・故事成語を発表しよう。			
	2. 発表のポイントの確認	「大きな声で」 「わかりやすく」	発表する時に何に気をつければいいんだろうか 抽象的な言葉にはどうゆうことだろうと聞き返す。 「付箋には何がすごかったなど、具体的に書きましょう。」	5
【学習課題】 発表を聞き、自分の感じたことを付箋を利用して伝えよう。				

展開	3. 班で発表する。	「おもしろい」 「初めて知った」 「私も調べた」	机間指導中に発表のポイントができているかを確認する。 付箋の内容を見ながら、より具体的な内容を書かせていく。 少し時間を多めに取り、班以外の子どもたちにも付箋を貼る時間を作る。 自分のスライドを整理する時間を作る。	20
	4. みんなの前で発表する。		「みんなの前で発表したい人はいますか」 時間を見ながら数人に発表してもらう。	13
<div data-bbox="687 853 1323 1016" style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>【本時の評価（評価する対象）】 他の子どもたちの発表を聞き、良いところを見つけることができる。（jam board 付箋、つぶやき）</p> </div>				
終末	6. 振り返りをする。	「～さんの調べたことわざは知らなかったのが初めて知れてよかった。」 「普段も使ってみたい」 「	「いろんな友達の発表を聞いて思ったことはありますか」	5